

第 1 消防体制の現況

第 1 消防体制の現況

1 消防組織

(1) 消防機関と人員

令和3年4月1日現在における市町の消防機関と人員の現況は、第1表のとおりである。

第1表 市町の消防組織数の現況

区 分		令和2年 (4月1日)	令和3年 (4月1日)	対前年比	
				増減数	増減率
消防本部・署所	消防本部	13	13	0	0.0%
	消 防 署	37	39	2	5.4%
	出 張 所	79	77	▲2	▲2.5%
	消防職員	3,678	3,678	0	0.0%
	消防吏員	3,660	3,661	1	0.0%
消防団	消 防 団	30	30	0	0.0%
	分 団	546	535	▲11	▲2.0%
	消防団員	21,199	20,732	▲467	▲2.2%

近年の推移は、第2表及び第1図、第2図のとおりである。(ともに毎年4月1日時点)

消防吏員は、昨年度に比べ1名増加した。6年続けて増加しており、過去最多の人数となっている。

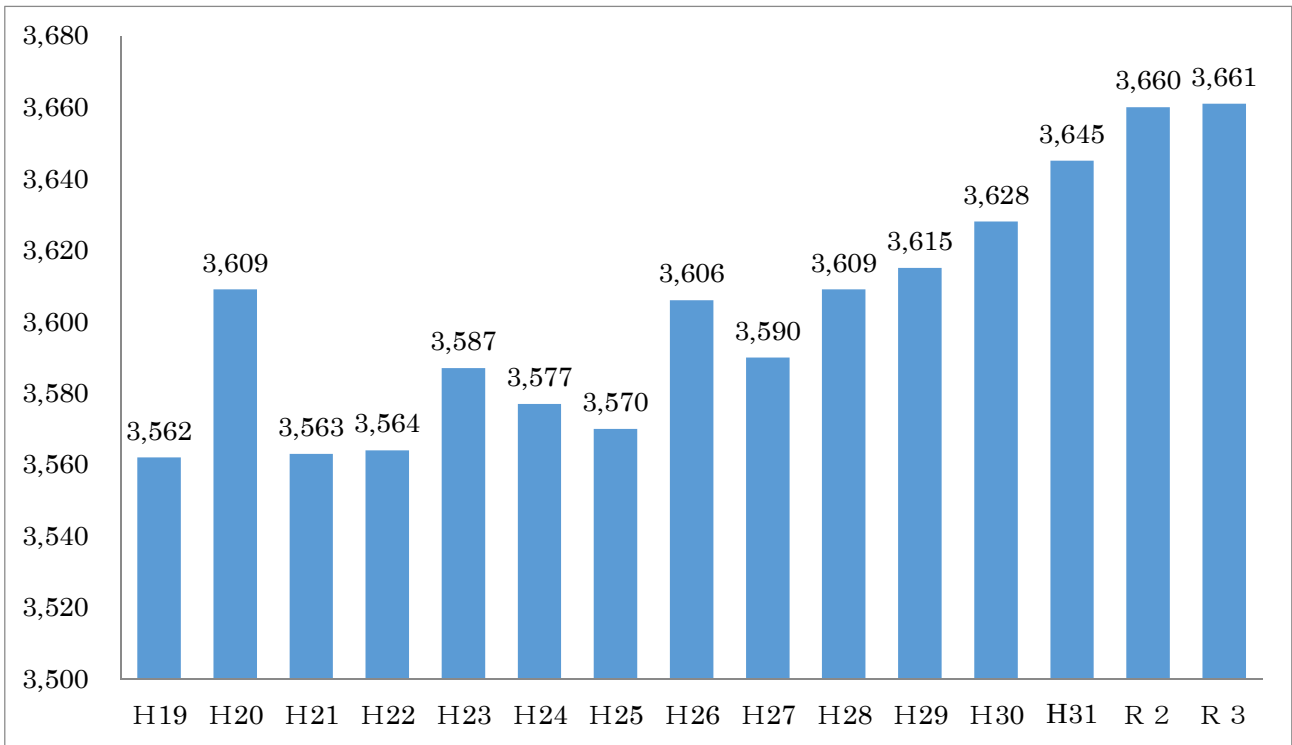
一方、消防団員は全国的な傾向と同じく、過去15年間で約8.4%の減少となっている。

第2表 市町の消防組織数の推移

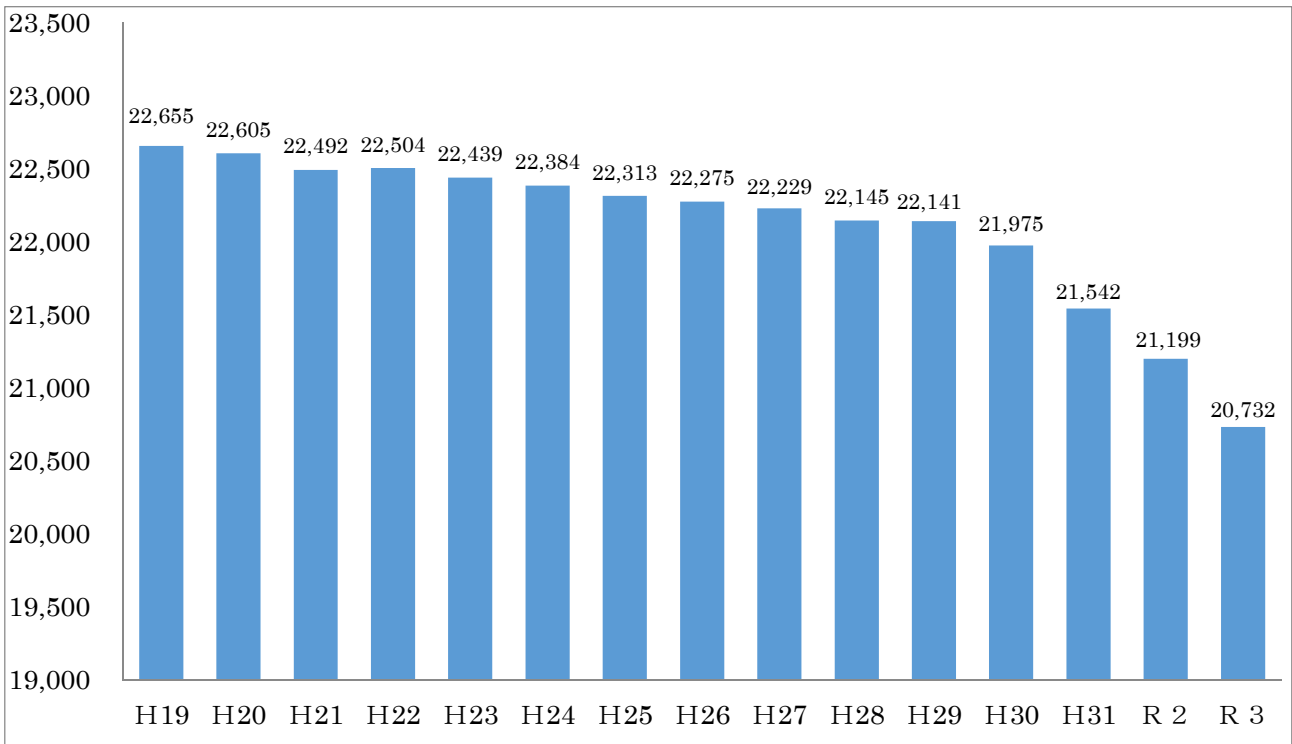
(毎年4月1日)

区 分	10年	15年	20年	25年	29年	30年	31年	R2年	R3年
消防本部	20	19	14	13	13	13	13	13	13
消 防 署	39	39	40	37	37	37	38	37	39
出 張 所	76	75	75	75	77	78	77	79	77
消 防 団	93	86	30	30	30	30	30	30	30
分 団	700	661	628	548	547	547	546	546	535

第1図 消防吏員数の推移 (毎年4月1日)



第2図 消防団員数の推移 (毎年4月1日)



(2) 消防本部・署

ア 市町の消防事務を統括する消防本部は、令和3年4月1日現在、県内に13本部あり、消防署は39署設置されている。13消防本部のうち、市町単独で消防本部を設置しているものが11あり、残りの2消防本部は地方自治法の規定に基づく地方公共団体の組合により設置している。

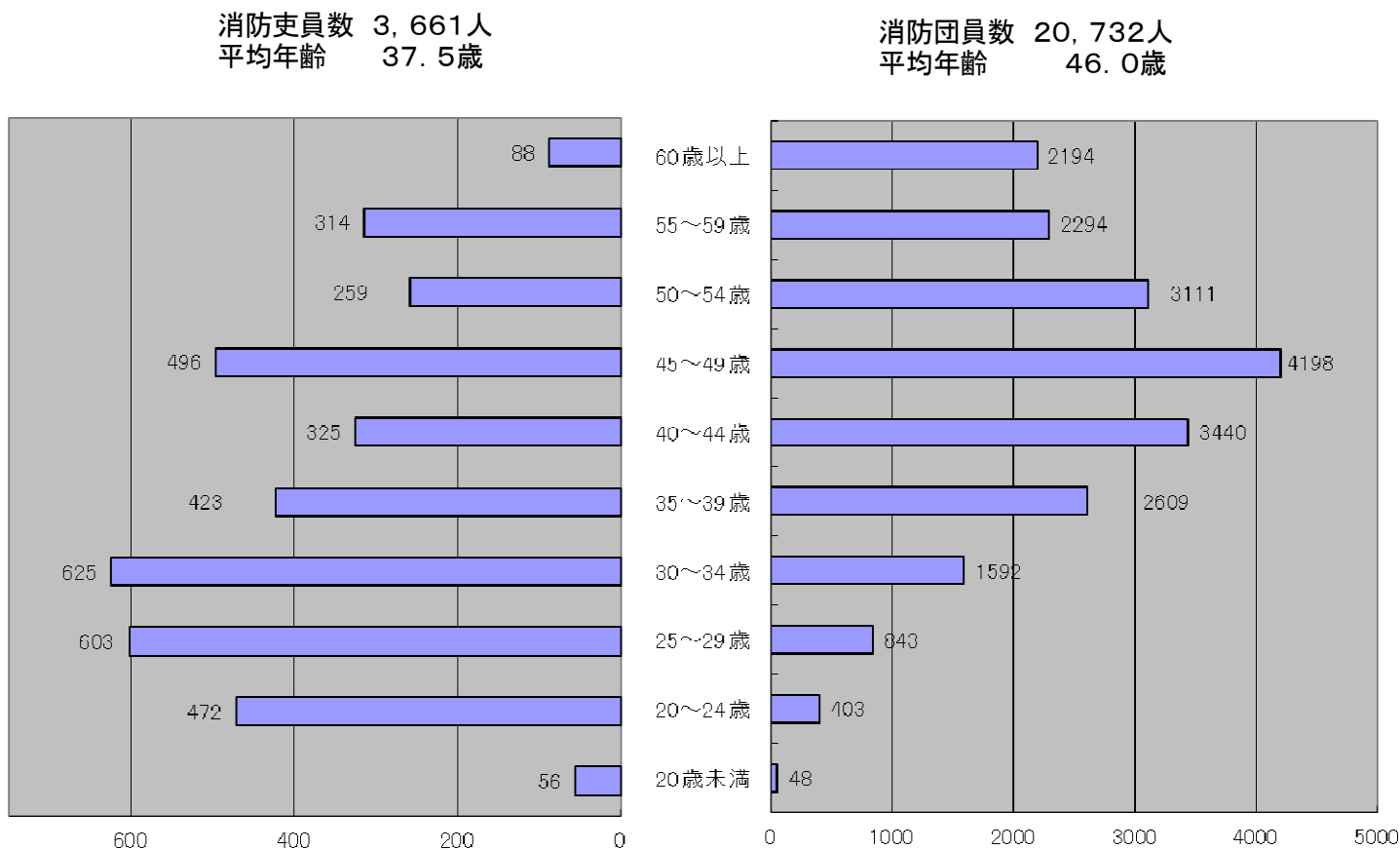
イ 消防吏員

消防職員のうち、階級を有し、制服を着用して消防活動等の消防事務に従事する消防吏員の数は、令和3年4月1日現在で3,661人となり、昨年に比べて1人の増加となった。

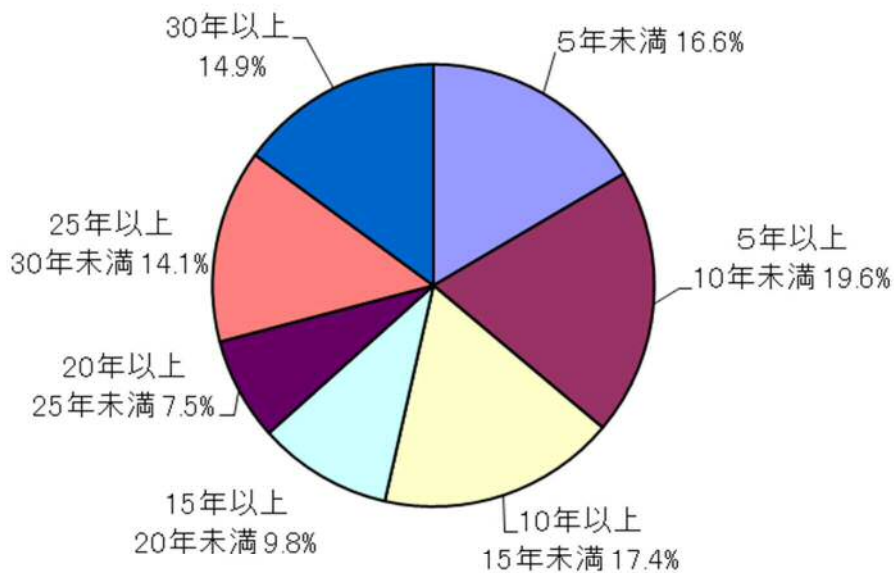
年齢構成は第3図のとおりである。50歳以上が全体の約2割となっており、あと数年は大量退職とそれに伴う大量採用が続く見込みである。また、在職年数別においても、25年以上の在職者が全体の約3割を占めている（第4図）。

なお、平均年齢は年々上昇が続いていたが、大量退職期を迎え新規採用者が増加していることから平成20年から低下傾向となっており、37.5歳となっている（第6図）。

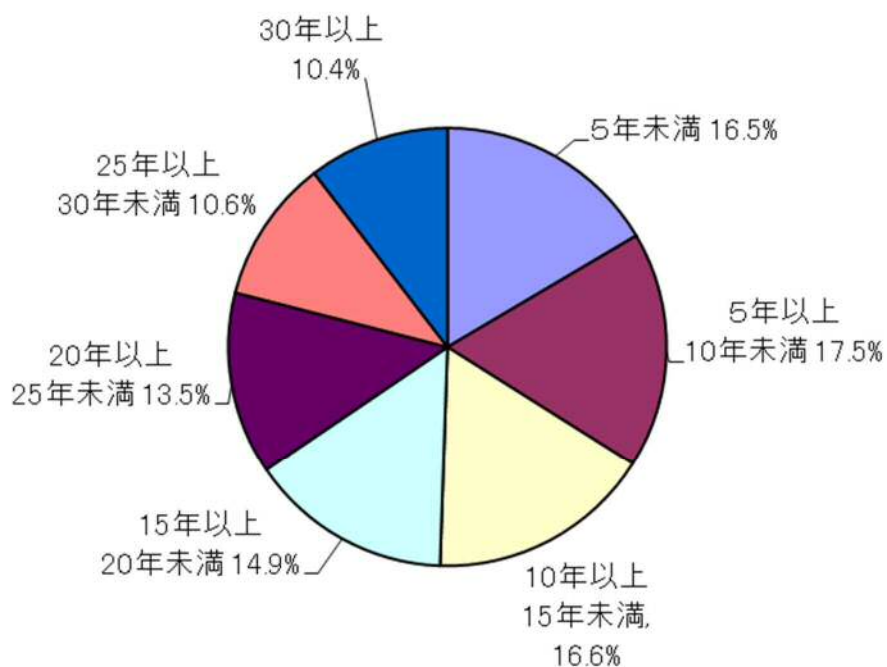
第3図 消防吏員・消防団員の年齢構成（令和3年4月1日現在）



第4図 消防吏員の在職年数別構成(令和3年4月1日現在)



第5図 消防団員の在職年数別構成(令和3年4月1日現在)



(3) 消防団

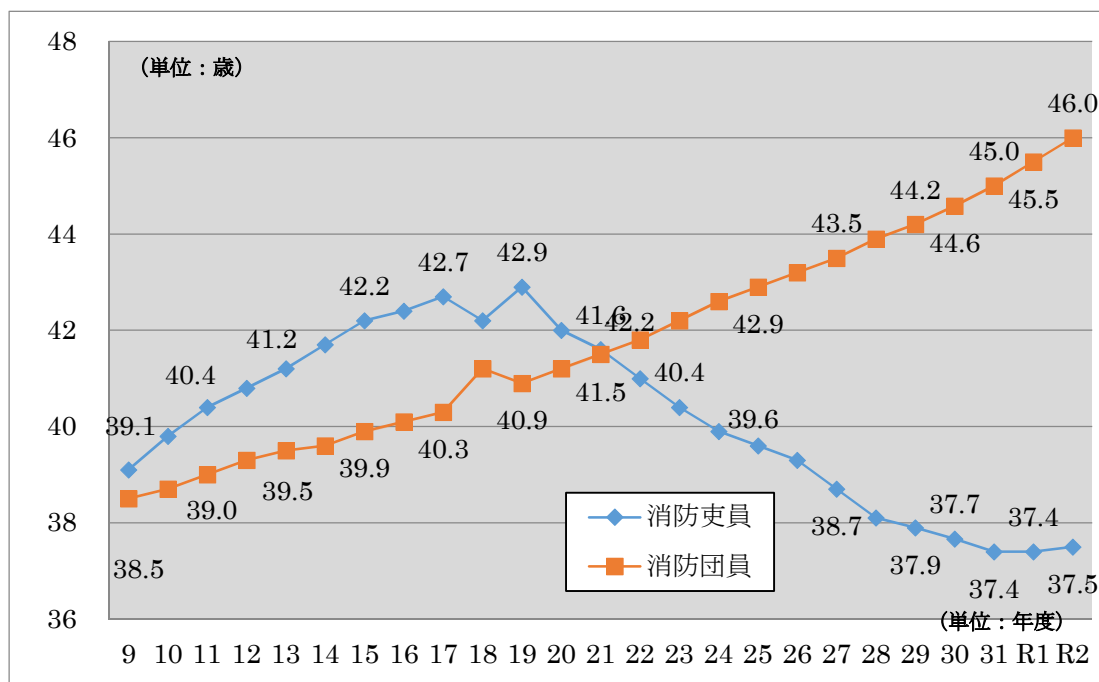
ア 県内の消防団は、令和3年4月1日現在で30消防団(535分団)が編成されており、広島市が各区に消防団を置く多団制をとっているが、他の市町では、1市町1団制をとっている。

イ 消防団員

県内の消防団員数は、第2図のとおり年々減少傾向にあり、令和3年4月1日現在においては、20,732人で前年より467人減少している。年齢構成別消防団員数は、第3図のとおりであり、在職年数別消防団員数は、第5図のとおりで在職10年未満の団員が全体の約35%を占めている。

また、平均年齢の推移は、第6図のとおりで、46.0歳となっており、上昇傾向にある。

第6図 消防吏員・消防団員の平均年齢の推移(各年度4月1日時点)



2 消防の常備化

「消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令」の指定を受け、消防本部及び消防署を設置している市町（一部事務組合及び事務委託によるものを含む。）は、23市町であり、常備化率は市町数で100%に達している。令和3年4月1日現在の状況は第3表及び第7図のとおりである。

第3表 常備化の状況

区 分		市	町	計
市 町 数		14	9	23
内 訳	単 独	9	2	11
	一部事務組合	4	1	5
	事務委託	2	6	8

☆内訳の合計が市町数と相違しているのは、廿日市市が、単独で消防本部を設置しつつ、市内の一部地域(吉和地区)について事務委託を行っていることにより二重に計上されているためである。

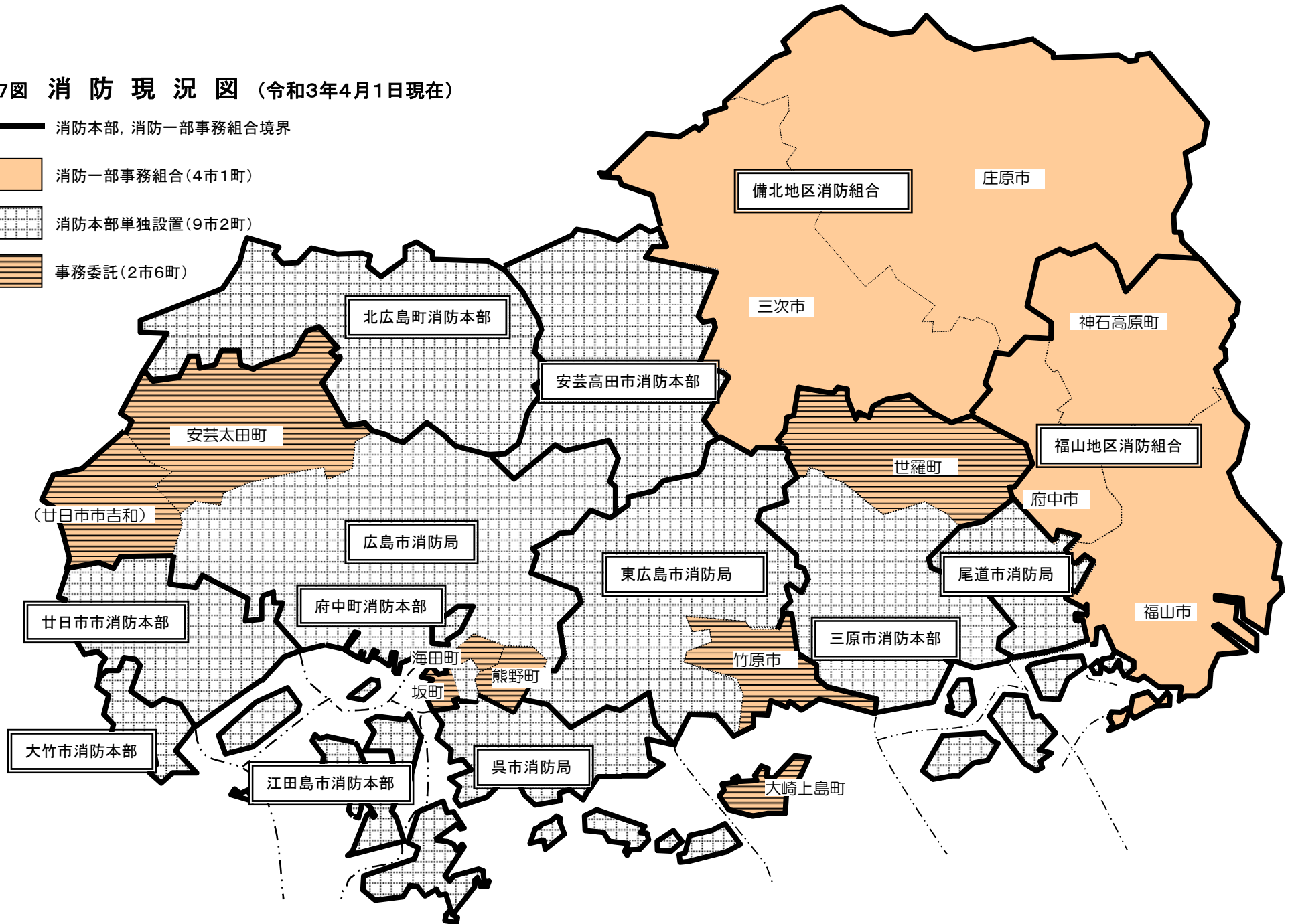
第7図 消防現況図 (令和3年4月1日現在)

— 消防本部, 消防一部事務組合境界

消防一部事務組合 (4市1町)

消防本部単独設置 (9市2町)

事務委託 (2市6町)



3 消防の広域応援体制

消防においても市町が単独で処理するよりも効率的であるとして、共同組織等又は相互に応援する広域消防体制の整備が進められている。その方法として、地方自治法の規定に基づく一部事務組合又は事務委託によるものと、消防組織法の規定に基づく消防相互応援協定によるものがある。

令和3年4月1日現在における県内市町による一部事務組合数、事務委託数は、第3表のとおりである。一方、消防相互応援協定については、昭和62年10月1日、大規模災害に備え、今までの応援協定を廃止（県外団体との協定を除く。）し、県内どの団体からも応援可能な広域消防相互応援協定として「広島県内広域消防相互応援協定」（平成29年6月1日改正）が締結された。この協定の特徴は次のとおりである。

- (1) 県内の市町及び消防組合が一本化した協定書により締結する。
- (2) 協定の実施区域は、県内全域とする。
- (3) 対象とする災害は、協定市町等の応援を必要とするすべての災害とする。
- (4) 応援要請がない場合であっても、必要があると認めた場合は、応援することができる。
- (5) 応援に要する経費は、現地調達物資を除き、原則として応援側が負担する。

また、高速道路における消防の特殊性から、県内のインターチェンジ所在団体により、平成5年10月26日付けで「広島県内高速道路消防相互応援協定」が締結されている。

広島市が平成2年5月16日から運航させている消防ヘリコプターについては、県内全市町村が平成2年3月7日付けで「広島県内航空消防応援協定」を締結している。また、広島県が平成8年7月11日から運行させている防災ヘリコプターについては、広島県、県内全市町村及び県内全消防組合が「広島県防災ヘリコプター応援協定」を締結している。

4 消防施設

市町の消防施設は、国が示す「消防力の整備指針」及び「消防水利の基準」を基準として、計画的に整備が進められている。

(1) 消防機械

消防機関における消防機械の保有数の推移は、第4表のとおりである。消防団においては、小型動力ポンプ等の整備により機動力の確保が図られている。

(2) 消防水利

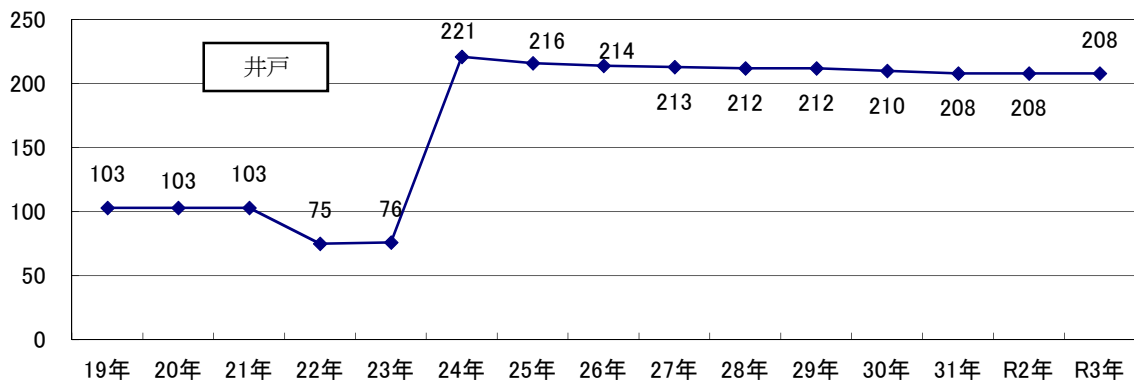
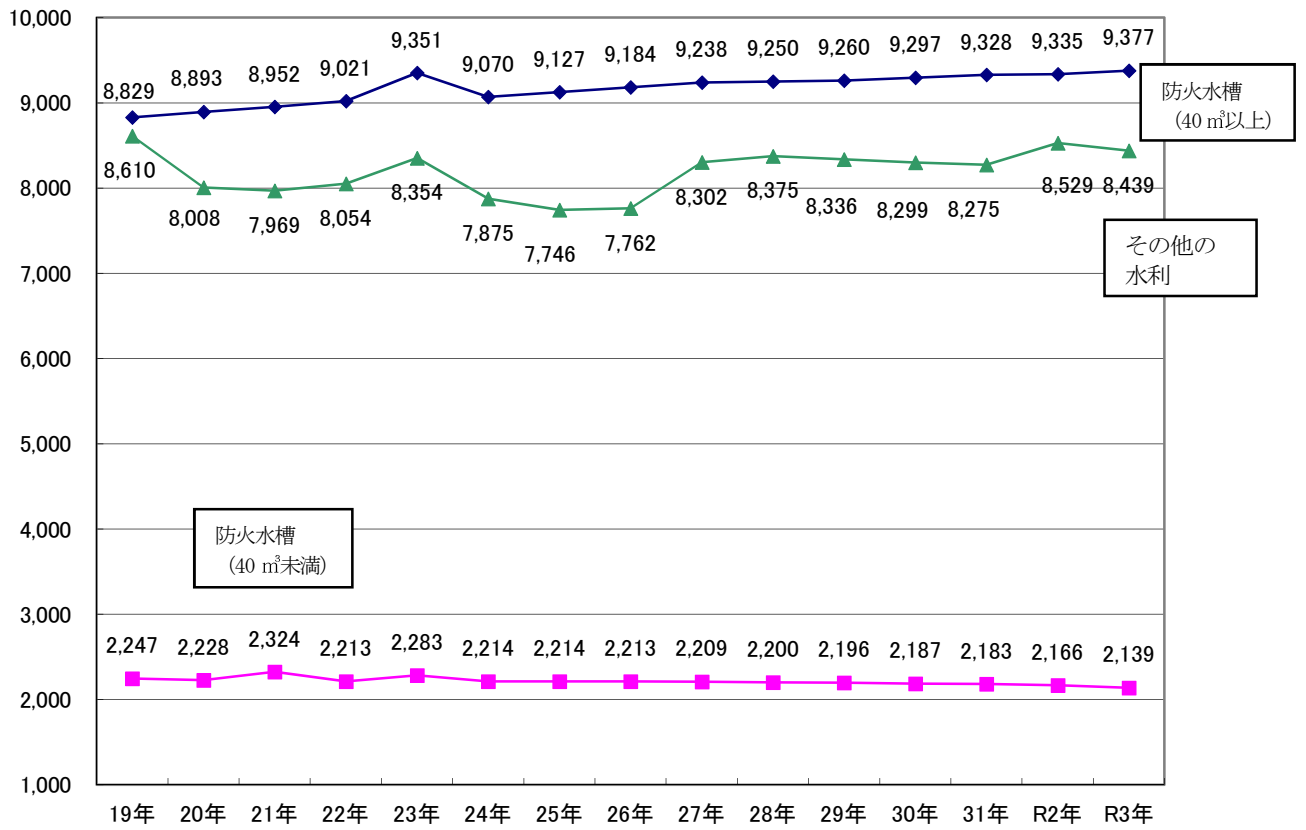
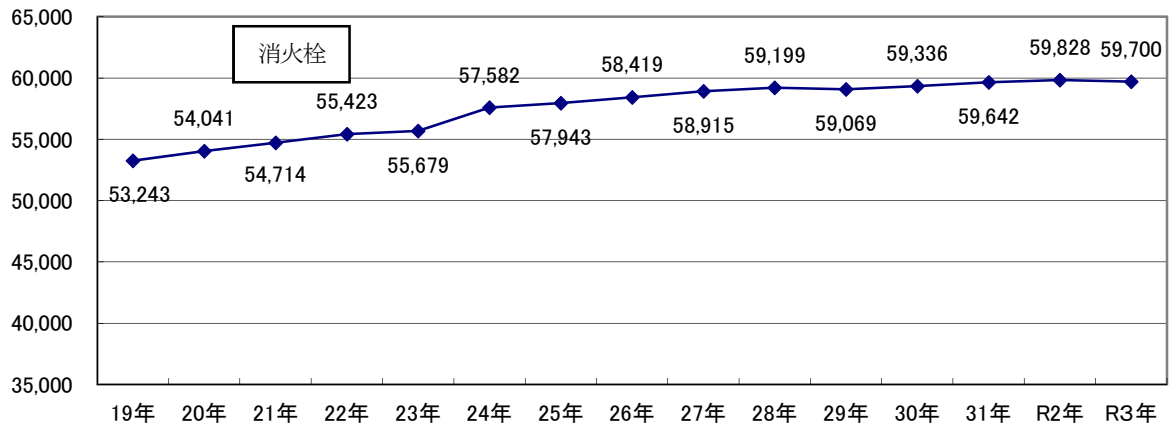
消防水利は、火災鎮圧のためには消防機械と共に不可欠なものである。消防水利には、消火栓、防火水槽、プール等の人工水利と、河川、池、湖、沼、海等の自然水利があり、人工水利と自然水利の適正な組合せを考慮することが必要である。その保有数の推移は、第8図のとおりである。

第4表 消防機械の保有数の推移

(毎年4月1日)

区 分		24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年	R2年	R3年
消防本部・署所	消防ポンプ自動車	136	133	131	131	135	137	142	140	145	145
	水槽付消防ポンプ自動車	75	75	77	77	79	71	65	64	65	65
	救助工作車	30	32	32	31	31	31	30	30	29	29
	小型動力ポンプ	118	92	93	95	90	90	89	82	84	83
	小型動力ポンプ付積載車(うち数)	34	34	32	32	31	30	30	30	31	31
	はしご付消防ポンプ自動車(屈折含む)	32	31	32	34	29	29	29	29	29	29
	化学消防自動車	21	21	21	21	20	19	18	18	18	18
	救急自動車	163	162	162	162	162	163	164	164	169	170
	消防艇	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	その他の消防自動車	213	173	172	217	212	182	181	171	182	182
消防団	消防ポンプ自動車	188	188	187	188	184	181	180	176	175	172
	水槽付消防ポンプ自動車	-	-	1	1	1	2	2	2	2	2
	小型動力ポンプ	1,898	1,924	1,764	1,726	1,726	1,699	1,692	1,679	1,637	1,460
	小型動力ポンプ付積載車(うち数)	1,227	1,225	1,226	1,230	1,231	1,232	1,229	1,230	1,227	1,225
	その他の消防自動車	50	48	46	49	49	43	46	56	46	52
合 計	消防ポンプ自動車	324	321	318	319	319	318	322	316	320	317
	水槽付消防ポンプ自動車	75	75	78	78	80	73	67	66	67	67
	救助工作車	30	32	32	31	31	31	30	30	29	29
	小型動力ポンプ	2,016	2,016	1,857	1,821	1,816	1,789	1,781	1,761	1,721	1,543
	小型動力ポンプ付積載車(うち数)	1,261	1,259	1,258	1,262	1,262	1,262	1,259	1,260	1,258	1,256
	はしご付消防ポンプ自動車(屈折含む)	32	31	32	34	29	29	29	29	29	29
	化学消防自動車	21	21	21	21	20	19	18	18	18	18
	救急自動車	163	162	162	162	162	163	164	164	169	170
	消防艇	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	その他の消防自動車	263	221	218	267	261	225	228	227	228	234

第8図 消防水利(人工水利)の保有数の推移



(3) 消防通信施設

火災等の被害を最小限に抑えるためには、火災等を早期に覚知し、消防機関が素早く現場に到着するとともに、現場においては、情報の収集及び指揮命令の伝達を迅速かつ的確に行うことが重要である。

消防通信施設には、火災報知専用電話（119番）、火災報知機、消防電話、消防無線電話等があり、4月1日現在の状況は、第5表のとおりである。

第5表 消防通信施設等の状況

(毎年4月1日)

区 分		26年	27年	28年	29年	30年	31年	R2年	R3年
消防救急業務用無線局	基地局及び固定局	158	156	113	119	119	126	126	122
	移動局	2,010	1,984	2,791	2,375	2,389	2,922	2,947	2913
消防機関にある電話 (回線)	火災報知専用電話 (119)	227	236	205	195	194	186	183	191
	消防電話 (消防機関相互専用)	76	60	45	45	55	55	67	67
	一般加入電話	715	785	666	706	775	783	793	791
救急指令装置		20	3	3	4	5	4	6	6

(4) 化学消火薬剤

近年、産業経済の発展と生活様式の多様化に伴い、各種の危険物施設及び危険物品が増加しており、これらの危険物火災に対処するため化学消火薬剤の備蓄が図られている。4月1日現在の市町の備蓄状況は、第6表のとおりである。

第6表 化学消火剤の備蓄状況

(毎年4月1日)単位:k1

区 分	たん白系	合成界面 活性剤	水成膜泡 消火薬剤	水溶性液体 用泡消火剤
27年	47.46	24.20	12.46	11.67
28年	58.22	23.17	11.89	1.84
29年	48.50	26.27	8.98	12.57
30年	45.34	23.72	6.42	12.38
31年	40.50	21.99	5.87	9.71
R2年	28.54	22.79	14.77	9.87
R3年	28.34	24.36	14.50	7.81

5 消防費

(1) 消防費の決算状況

令和2年度の市町の消防費歳出決算額は480億6,458万円であり、普通会計歳出決算額に占める割合は2.2%となっている。これを前年度と比較すると、消防費歳出決算額は、11億2,269万円(2.3%)減少している。

一部事務組合を含めると、消防費歳出決算額は552億5,916円となっており、前年度に比べ12億2,709万円(2.2%)減少している。また、1世帯当たりの消防費は41,553円、県民1人当たりでは19,648円となっている。前年度と比較すると、1世帯当たりでは1,097円の減少、1人当たりでは334円の減少となっている。1人当たりの消防費が最も低い市町は、福山市で11,673円、ついで府中町(11,700円)、海田町(12,758円)の順となっており、最も高い市町は安芸太田町(102,813円)で府中町の約9倍となっている。

消防費決算額の対前年度比較は、第7表のとおりである。

第7表 消防費の決算状況

区 分	単位	令和元年度 (A)	令和2年度 (B)	(B)-(A)
普通会計歳出決算額 (1)	千円	1,434,454,768	1,754,546,480	320,091,712
消防費決算額歳出決算額 (市町分)	千円	49,187,275	48,064,581	▲1122694
消防費決算額歳出決算額 (一部事務組合含む) (2)	千円	56,486,249	55,259,163	▲1,227,086
消防費決算額の財源内訳のうち 一般財源等	千円	42,989,964	42,288,676	▲701,288
1世帯当たりの消防費 $\frac{(2)}{\text{世帯数}}$	円	42,650	41,553	▲1,097
県民1人当たり消防費 $\frac{(2)}{\text{人 口}}$	円	19,982	19,648	▲334
(2) / (1)	%	3.9	3.1	▲0.8

* (2)の消防費決算額歳出決算額(一部事務組合含む)には、各市町から各消防組合への補助金及び負担金も含まれている。

(2) 経費の性質別内訳

消防費歳出決算額の性質別内訳は、人件費が290億1,791万円と最も多く、消防費の約50%を占めている。その他には、普通建設事業費(103億8,492万円)、

物件費(41億5,154万円)などがある。前年度と比較すると、人件費は約2.0%の減少、普通建設事業費は約5.3%の減少となっている。令和2年度消防費の性質別歳出決算額の対前年度比較は、第8表のとおりである。

第8表 消防費の性質別歳出決算状況

(単位：千円，%)

区 分	令和元年度	令和2年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
人 件 費	29,617,151	29,017,908	599,243	2.0%
物 件 費	4,353,118	4,151,537	201,581	4.6%
普通建設事業費	10,968,929	10,384,916	584,013	5.3%
補助事業費	1,901,899	1,269,269	632,630	33.3%
単独事業費	8,962,774	8,858,653	104,121	1.2%
その他	104,256	256,994	▲152,738	▲146.5%
補 助 費 等	11,257,892	11,019,038	238,854	2.1%
そ の 他	289,159	685,764	▲396,605	▲137.2%
計	56,486,249	55,259,163	1,227,086	2.2%

(3) 消防費の財源

ア 財源構成

消防費の財源としては、一般財源と特定財源とがある。一般財源は、地方税、地方交付税及び地方譲与税等などで422億8,868万円、特定財源は、国庫支出金、地方債、県支出金で94億2,471万円、その他の財源は、35億4,577万円である。また、地方交付税における消防費の基準財政需要額は358億89,894万円となり、前年に比べて2億7,881万円(0.8%)増加した。消防費決算額の財源内訳は、第9表のとおりである。

第9表 消防費決算額の財源内訳

(単位：千円，%)

区 分	令和元年度	令和2年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
一般財源等	42,989,964	42,288,676	701,288	1.6%
特定財源等	10,173,104	9,424,713	748,391	7.4%
国庫支出金	1,007,973	698,239	309,734	30.7%
県支出金	88,607	115,475	▲26,868	▲30.3%
地方債	9,076,524	8,610,999	465,525	5.1%
その他財源	3,323,181	3,545,774	▲222,593	▲6.7%
計	56,486,249	55,259,163	1,227,086	2.2%

ウ 補助金

消防防災施設等整備に対する補助金の推移は第10表のとおりである。

第10表 消防防災施設等整備費補助事業（国庫）の推移

(単位：千円)

区分	ポンプ車	小型ポンプ付 積載車	耐震性貯水槽 (40m ³ 級)	その他	計
17年度	17,467	—	18,390	99,981	135,838
18年度	40,795	—	3,288	107,870	151,953
19年度	16,336	—	85,293	109,287	210,916
20年度	5,852	—	84,393	297,534	387,779
21年度	6,832	—	106,567	91,408	204,807
22年度	—	—	77,156	171,782	248,938
23年度	7,197	—	28,062	463,716	498,975
24年度	—	—	51,202	863,287	914,489
25年度	20,360	—	72,200	127,846	220,406
26年度	10,261	—	58,717	143,389	212,367
27年度	28,414	—	5,386	70,158	103,958
28年度	90,918	—	43,088	145,807	279,813
29年度	20,719	—	37,702	14,549	72,970
30年度	22,579	—	49,395	29,098	101,072
R元年度	57,197	—	21,944	80,505	159,646
R2年度	61,951	—	19,201	6,881	88,033

第1-1表 消防力総括票

区 分		単位	令和2年 4月1日現在 (A)	令和3年 4月1日現在 (B)	(B) - (A)	
1 消防職員・ 署所	(1) 消防本部数	本部	13	13	0	
	消防署数	署	37	39	2	
	出張所数	所	79	77	△ 2	
	消防職員数(実員)	人	3,678	3,678	0	
	{ 消防職員数(条例定員) { 消防吏員数(実員) { その他の職員数(実員)	〃	〃	3,624	3,624	0
		〃	〃	3,660	3,661	1
		〃	〃	18	17	△ 1
団 数	(2) 消防団数	団	30	30	0	
	分団数	分団	546	535	△ 11	
	消防団員数(条例定数)	人	23,388	23,263	△ 125	
	〃(実員)	〃	21,199	20,732	△ 467	
2 消 費 費	消防費決算額(ア)	千円	56,486,249	55,259,163	△ 1,227,086	
	普通会計歳出決算額(イ)	〃	1,434,454,768	1,754,546,480	320,091,712	
	(ア) / (イ) × 100	%	3.9	3.1	△ 0.8	
3 消 防 機 械	(1) 消防本部・署	消防ポンプ自動車	台	145	145	0
		水槽付消防ポンプ自動車	〃	65	65	0
		小型動力ポンプ	〃	84	83	△ 1
		はしご付消防自動車(屈折はしご付含む)	〃	29	29	0
		救助工作車	〃	29	29	0
		化学消防車	〃	18	18	0
		救急自動車	〃	169	170	1
		消防艇	隻	3	3	0
		小型動力ポンプ付積載車	台	31	31	0
		その他の消防自動車等	〃	182	182	0
	ヘリコプター	機	1	1	0	
	(2) 消防団	消防ポンプ自動車	台	175	172	△ 3
		水槽付消防ポンプ自動車	〃	2	2	0
		小型動力ポンプ	〃	1,637	1,460	△ 177
		小型動力ポンプ付積載車	〃	1,227	1,225	△ 2
		その他の消防自動車等	〃	46	52	6
	4 消 防 水 利	消火栓	基	59,828	59,700	△ 128
防火水槽 {		40立方メートル以上	〃	9,335	9,377	42
		20~40立方メートル未満	〃	2,166	2,139	△ 27
井戸		個	208	208	0	
その他	箇所	8,529	8,439	△ 90		
5 火 災 通 信 施 設	消防用無線局 {	基地局及び固定局	局	126	122	△ 4
		移 動 局	〃	2,947	2,913	△ 34
	火災報知器 {	受 信 機	基	0	0	0
		発 信 機	〃	0	0	0
	消防機関に あるもの {	火災報知専用電話	回線	183	191	8
		消防電話	〃	67	67	0
	加入電話	〃	793	791	△ 2	

消防費決算額の欄は、(A)欄:令和元年度決算状況、(B)欄:令和2年度決算状況をそれぞれ示す。

第1-2表 消防本部一覧

区 分	消防本部 設置年月日	管内面積(km ²)	管内人口(人)	組合構成市町又は委託町
広島市消防局	昭和23. 3. 7	1,457.34	1,268,502	海田町, 熊野町, 坂町, 安芸太田町, 廿日市市吉和地区
呉市消防局	昭和23. 3. 7	352.83	217,690	
三原市消防本部	昭和23. 3. 7	749.65	107,734	世羅町
尾道市消防局	平成18. 1. 10	285.11	134,320	
大竹市消防本部	昭和25. 3. 25	78.66	26,616	
東広島市消防局	平成17. 2. 7	796.50	221,244	竹原市, 大崎上島町
廿日市市消防本部	昭和32. 4. 1	348.97	116,426	(吉和地区を除く)
安芸高田市消防本部	平成16. 3. 1	537.71	28,044	
江田島市消防本部	昭和48. 4. 1	100.72	22,356	
府中町消防本部	昭和42. 4. 1	10.41	52,101	
北広島町消防本部	平成17. 2. 1	646.20	18,244	
備北地区消防組合 消防本部	昭和45. 10. 1	2,024.67	85,442	三次市, 庄原市
福山地区消防組合 消防局	平成2. 4. 1	1,095.87	513,758	福山市, 府中市, 神石高原町

※ 面積は、国土地理院調査R2.10.1現在。人口は、住民基本台帳R3.1.1現在。

第1-3表 消防の現況

区分 団体名	消防本部・署所			消防団			面積 (knf)	人口	世帯数	普通会計歳出 決算額 (R2年度) (A) (千円)	消防費 (R2年度) (B) (千円)	消防費に係る 基準財政需要額 (R2年度) (C) (千円)	一般財源等 (R2年度) (D) (千円)	B/A (%)	C/B (%)	D/B (%)
	消防署数	出張所数	職員数	消防団数	分団数	団員数										
広島市	8	32	1,344	8	84	2,401	906.69	1,194,817	573,378	778,023,633	16,662,489	13,380,579	11,454,378	2.1	80.3	68.7
呉市	2	12	385	1	36	1,690	352.83	217,690	108,643	124,709,770	3,729,750	2,774,851	3,454,064	3.0	74.4	92.6
竹原市	—	—	—	1	6	371	118.23	24,543	12,206	15,550,549	548,407	419,053	467,300	3.5	76.4	85.2
三原市	3	4	169	1	31	1,277	471.51	92,009	43,646	63,939,128	1,818,062	1,312,642	1,237,921	2.8	72.2	68.1
尾道市	3	4	206	1	45	1,572	285.11	134,320	64,576	77,342,996	3,261,642	1,773,133	2,307,599	4.2	54.4	70.7
福山市	—	—	—	1	60	2,798	518.14	466,863	212,258	224,254,822	5,449,663	5,145,173	5,280,313	2.4	94.4	96.9
府中市	—	—	—	1	13	754	195.75	38,204	17,328	26,798,678	679,285	607,073	613,212	2.5	89.4	90.3
三次市	—	—	—	1	39	1,474	778.18	51,234	23,466	44,901,249	1,350,903	957,771	1,152,163	3.0	70.9	85.3
庄原市	—	—	—	1	24	1,581	1,246.49	34,208	15,389	35,432,888	1,109,647	783,704	931,308	3.1	70.6	83.9
大竹市	1	—	47	1	12	311	78.66	26,616	12,877	20,053,504	544,060	476,805	438,643	2.7	87.6	80.6
東広島市	3	6	299	1	37	1,433	635.16	189,369	87,669	107,339,059	3,781,045	2,267,312	2,177,471	3.5	60.0	57.6
廿日市市	4	1	192	1	24	592	494.49	117,045	52,693	67,648,606	2,595,807	1,548,337	1,877,166	3.8	59.6	72.3
安芸高田市	1	—	59	1	37	799	537.71	28,044	13,543	22,993,800	623,560	676,020	538,366	2.7	108.4	86.3
江田島市	1	1	67	1	17	485	100.72	22,356	12,254	17,272,933	594,399	561,313	566,977	3.4	94.4	95.4
府中町	1	—	58	1	3	64	10.41	52,101	23,144	22,377,697	609,596	693,747	515,859	2.7	113.8	84.6
海田町	—	—	—	1	3	90	13.79	30,343	13,730	14,705,918	387,128	449,023	347,826	2.6	116.0	89.8
熊野町	—	—	—	1	10	154	33.76	23,711	10,573	12,953,055	1,272,390	369,109	367,699	9.8	29.0	28.9
坂町	—	—	—	1	8	206	15.69	12,978	5,795	8,785,783	339,733	229,459	174,269	3.9	67.5	51.3
安芸太田町	—	—	—	1	11	398	341.89	6,034	3,128	8,738,594	620,374	194,416	260,208	7.1	31.3	41.9
北広島町	1	3	61	1	14	689	646.20	18,244	8,559	18,067,615	643,154	448,373	573,755	3.6	69.7	89.2
大崎上島町	—	—	—	1	9	319	43.11	7,332	4,246	8,107,881	485,688	205,268	276,433	6.0	42.3	56.9
世羅町	—	—	—	1	5	646	278.14	15,725	6,857	13,110,201	549,789	365,404	442,514	4.2	66.5	80.5
神石高原町	—	—	—	1	7	628	381.98	8,691	3,904	13,165,678	408,010	260,376	378,941	3.1	63.8	92.9
備北地区消防組合	3	7	214	—	—	—	—	—	—	1,889,659	1,375,870	—	1,375,770	72.8	—	100.0
福山地区消防組合	8	7	577	—	—	—	—	—	—	6,382,784	5,818,712	—	5,078,521	91.2	—	87.3
市町計	28	63	2,887	30	535	20,732	8,484.64	2,812,477	1,329,862	1,746,274,037	48,064,581	35,898,941	35,834,385	2.8	74.7	74.6
組合計	11	14	791	—	—	—	—	—	—	8,272,443	7,194,582	—	6,454,291	87.0	—	89.7
県計	39	77	3,678	30	535	20,732	8,484.64	2,812,477	1,329,862	1,754,546,480	55,259,163	35,898,941	42,288,676	3.1	65.0	76.5

※ 令和3年度消防防災・震災対策現況調査より。

(消防本部の職員数及び消防団の団員数はR3.4.1現在。人口及び世帯数は、住民基本台帳R3.1.1現在。面積は、国土地理院調査R2.10.1現在。)

(普通会計歳出決算額、消防費、消防費に係る基準財政需要額及び一般財源等は、令和元年度地方財政状況調査より)

第1-4表 階級別消防吏員数

(令和3年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	小計		消防総監	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	平均年齢
		うち女性											
県計	3,661	114	—	1	10	29	118	447	856	1,212	151	837	37.5
うち女性	114	114	—	—	—	—	2	14	14	37	4	43	
広島市	1,343	58	—	1	5	7	55	240	343	382	1	309	35.5
呉市	379	10	—	—	1	4	24	40	79	116	14	101	39.6
三原市	168	2	—	—	—	1	4	5	29	75	16	38	39.9
尾道市	205	7	—	—	1	2	5	25	60	71	10	31	39.2
大竹市	47	—	—	—	—	—	1	4	22	10	6	4	38.0
東広島市	296	8	—	—	1	5	10	21	71	116	12	60	38.0
廿日市市	191	7	—	—	—	1	2	11	30	69	25	53	42.0
安芸高田市	59	4	—	—	—	—	1	5	14	17	—	22	34.8
江田島市	67	3	—	—	—	—	1	11	19	13	4	19	38.2
府中町	58	2	—	—	—	—	1	4	18	21	2	12	38.9
北広島町	59	—	—	—	—	—	1	6	14	19	2	17	37.5
備北地区 消防組合	213	2	—	—	1	1	3	18	50	70	19	51	36.5
福山地区 消防組合	576	11	—	—	1	8	10	57	107	233	40	120	37.9

第1-5表 勤務体制別消防職員数

(令和3年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	消防職員の内訳										
	計	消防吏員数								その他の職員	
		毎日勤務者	うち女性	2部制	うち女性	3部制	うち女性	派遣等	うち女性		うち女性
県計	3,678	645	58	2,868	49	51	—	97	7	17	7
広島市	1,344	244	31	1,019	24	36	—	44	3	1	1
呉市	385	53	5	323	5	—	—	3	—	6	—
三原市	169	23	—	145	2	—	—	—	—	1	1
尾道市	206	29	3	175	4	—	—	1	—	1	1
大竹市	47	9	—	33	—	—	—	5	—	—	—
東広島市	299	44	4	220	1	15	—	17	3	3	2
廿日市市	192	35	2	153	4	—	—	3	1	1	—
安芸高田市	59	23	3	36	1	—	—	—	—	—	—
江田島市	67	14	—	50	3	—	—	3	—	—	—
府中町	58	11	1	44	1	—	—	3	—	—	—
北広島町	61	10	—	49	—	—	—	—	—	2	1
備北地区消防組合	214	36	—	169	2	—	—	8	—	1	—
福山地区消防組合	577	114	9	452	2	—	—	10	—	1	1

第1-6表 在職年数別消防吏員数

(令和3年4月1日現在 単位:人)

消防本部名	計	5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上30年未満	30年以上
県計	3,661	606	716	638	360	276	518	547
広島市	1,343	245	313	278	119	60	139	189
呉市	379	69	72	33	35	55	33	82
三原市	168	32	17	17	31	9	22	40
尾道市	205	27	18	38	36	15	53	18
大竹市	47	5	6	9	9	7	5	6
東広島市	296	58	26	60	34	25	61	32
廿日市市	191	22	30	21	13	18	42	45
安芸高田市	59	19	13	5	1	4	11	6
江田島市	67	13	13	7	4	3	21	6
府中町	58	5	13	12	6	3	12	7
北広島町	59	12	17	5	2	1	6	16
備北地区消防組合	213	39	49	25	26	14	29	31
福山地区消防組合	576	60	129	128	44	62	84	69

第1-7表 階級別消防団員数

(令和3年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	小計		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	平均年齢	条例定数
		うち女性									
県計	20,732	557	30	167	720	839	1,684	2,947	14,885	46.0	23,263
うち女性	557	557	—	1	17	24	34	53	428	—	—
広島市	2,401	141	8	17	93	182	291	392	1,418	47.9	2,753
呉市	1,690	34	1	15	40	55	282	423	912	49.0	2,200
竹原市	371	16	1	2	6	8	14	53	294	48.9	430
三原市	1,277	20	1	9	36	33	68	118	1,028	49.3	1,369
尾道市	1,572	54	1	13	53	56	184	280	1,044	45.0	1,716
福山市	2,798	46	1	8	68	120	172	172	2,307	41.4	2,864
府中市	754	14	1	4	21	26	49	114	603	45.0	846
三次市	1,474	43	1	11	49	80	119	200	1,018	48.2	1,620
庄原市	1,581	5	1	24	34	48	109	182	1,224	44.6	1,765
大竹市	311	33	1	3	14	13	28	56	212	45.8	330
東広島市	1,433	72	1	14	67	46	100	175	1,144	47.7	1,637
廿日市市	592	25	1	5	34	24	39	88	426	47.7	732
安芸高田市	799	10	1	9	55	36	37	95	593	46.1	865
江田島市	485	15	1	8	17	20	55	109	287	49.1	614
府中町	64	5	1	2	3	3	6	25	23	45.6	75
海田町	90	10	1	1	3	3	16	12	59	48.6	125
熊野町	154	—	1	2	10	10	4	19	109	43.9	157
坂町	206	1	1	2	8	8	16	50	110	42.8	220
安芸太田町	398	4	1	4	21	10	31	66	248	47.9	500
北広島町	689	2	1	4	39	15	—	70	593	45.0	720
大崎上島町	319	—	1	3	11	9	19	23	263	43.8	360
世羅町	646	7	1	3	18	6	19	124	494	43.1	650
神石高原町	628	—	1	4	20	28	26	101	476	43.0	715

第1-8表 在職年数別消防団員数

(令和3年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
県計	20,732	3,423	3,620	3,435	3,099	2,800	2,198	2,157
広島市	2,401	452	418	422	358	269	236	246
呉市	1,690	223	298	299	230	199	197	244
竹原市	371	65	39	49	66	60	44	48
三原市	1,277	177	208	208	179	190	130	185
尾道市	1,572	274	310	228	258	231	145	126
福山市	2,798	567	594	537	397	359	217	127
府中市	754	73	122	119	119	131	105	85
三次市	1,474	245	203	240	193	211	178	204
庄原市	1,581	216	249	272	250	241	212	141
大竹市	311	54	72	45	45	30	28	37
東広島市	1,433	232	232	217	254	173	174	151
廿日市市	592	121	102	69	88	61	55	96
安芸高田市	799	110	150	124	148	107	97	63
江田島市	485	94	98	81	55	50	41	66
府中町	64	20	8	8	10	5	3	10
海田町	90	19	16	17	16	11	11	0
熊野町	154	34	36	29	17	16	9	13
坂町	206	53	48	34	31	10	16	14
安芸太田町	398	63	52	48	48	42	61	84
北広島町	689	69	98	126	101	130	88	77
大崎上島町	319	47	71	54	36	45	34	32
世羅町	646	117	104	116	113	109	44	43
神石高原町	628	98	92	93	87	120	73	65

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その1)

(令和3年4月1日現在)

区分 消防本部名	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	はしご付消防ポンプ自動車 (ポンプ付でない車両を含む)				む車屈折はしご付でない車両を含む	大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防自動車		救急自動車	指揮車	消防艇	救助工作車	林野火災工作車	電源・照明車	小型動力ポンプ	
	B・1以上	B・1以上	18m以下	24m	30m	38m以上				泡消火型	粉末消火型							積載小型動力ポンプ付	車両に積載している
県計	145	65	4	3	18	2	2	1	2	18	0	170	35	3	29	0	0	31	52
広島市	34	38	1	2	9	1	0	0	0	3	0	50	8	1	8	0	0	2	42
呉市	21	3	0	0	1	0	1	0	0	2	0	16	3	0	2	0	0	6	0
三原市	7	3	0	0	1	0	0	0	0	2	0	9	4	0	1	0	0	4	0
尾道市	9	3	1	0	1	0	0	0	0	1	0	10	1	0	1	0	0	3	0
大竹市	2	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	1	0	1	0	0	0	2
東広島市	16	4	0	1	1	0	1	0	0	3	0	19	0	0	3	0	0	1	0
廿日市市	5	4	0	0	1	0	0	0	0	1	0	11	0	1	2	0	0	1	0
安芸高田市	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	1	0	1	0	0	1	2
江田島市	2	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	5	2	0	1	0	0	2	0
府中町	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	1	0	1	0	0	1	2
北広島町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	0	1	0	0	0	2
備北地区消防組合	15	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	13	6	0	2	0	0	0	0
福山地区消防組合	27	5	1	0	2	1	0	0	0	2	0	21	7	1	5	0	0	10	2

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その2)

(令和3年4月1日現在)

区分 消防本部名	排煙・高発泡車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	消防活動全般用車	水槽車	耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	起震車	その他の車両	ヘリコプター	海水利用型消防水利用
県計	0	37	0	36	0	0	0	0	0	0	2	3	0	3	4	0	1	57	1	1
広島市	0	11	0	9	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	23	1	1
呉市	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	9	0	0
三原市	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0
尾道市	0	7	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
大竹市	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
東広島市	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	7	0	0
廿日市市	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	8	0	0
安芸高田市	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
江田島市	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0
府中町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北広島町	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
備北地区消防組合	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
福山地区消防組合	0	10	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	0

第1-10表 消防ポンプ自動車等現有数(消防団)

(令和3年4月1日現在)

区分 団体名	普通消防ポンプ自動車(B1以上)自	水槽付消防ポンプ自動車(B1以上)	指揮車	小型動力ポンプ			広報車	搬送機材	水槽車	その他
				積載小型動力ポンプ付	車両に積載しないもの	手引動力ポンプ				
県計	172	2	32	1,225	230	5	7	1	1	11
広島市	32	0	0	124	30	0	0	0	0	0
呉市	1	0	0	134	3	0	1	0	0	1
竹原市	0	0	1	27	2	0	0	0	0	0
三原市	7	0	0	51	55	0	0	0	0	0
尾道市	4	0	5	123	12	0	0	1	0	3
福山市	58	0	1	112	2	0	1	0	0	0
府中市	9	0	1	35	1	0	1	0	0	0
三次市	8	0	1	121	2	0	1	0	0	0
庄原市	4	0	0	96	59	0	0	0	0	4
大竹市	1	0	1	24	4	0	1	0	0	1
東広島市	8	0	1	62	22	0	1	0	0	0
廿日市市	5	0	2	45	0	5	0	0	0	0
安芸高田市	4	2	6	45	14	0	0	0	1	0
江田島市	9	0	1	28	0	0	0	0	0	0
府中町	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0
海田町	0	0	0	8	3	0	0	0	0	0
熊野町	0	0	0	11	1	0	1	0	0	0
坂町	1	0	0	12	5	0	0	0	0	0
安芸太田町	3	0	4	35	1	0	0	0	0	0
北広島町	3	0	0	43	4	0	0	0	0	2
大崎上島町	0	0	0	26	7	0	0	0	0	0
世羅町	3	0	3	42	0	0	0	0	0	0
神石高原町	9	0	4	21	3	0	0	0	0	0

第1-11表 消防水利の現況(その1)

(令和3年4月1日現在)

	合 計	消 火 栓			防 火 水 槽																井 戸		
		計	公 設	私 設	計	100m ³ 以上				防火水槽のうち公設				防火水槽のうち私設				計	公 設	私 設			
						100m ³ 以上	60m ³ 以上 100m ³ 未満	40m ³ 以上 60m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	小 計	100m ³ 以上	60m ³ 以上 100m ³ 未満	40m ³ 以上 60m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	小 計	100m ³ 以上	60m ³ 以上 100m ³ 未満				40m ³ 以上 60m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	
合計	71,424	59,700	57,768	1,932	11,516	362	510	8,505	2,139	9,261	109	231	7,560	1,361	2,255	253	279	945	778	208	18	190	
広島市	29,356	27,149	26,458	691	2,207	159	185	1,689	174	1,448	32	28	1,316	72	759	127	157	373	102	—	—	—	
呉市	5,551	4,844	4,636	208	705	40	66	488	111	482	5	46	370	61	223	35	20	118	50	2	—	2	
竹原市	538	361	353	8	172	5	4	21	142	148	3	2	11	132	24	2	2	10	10	5	1	4	
三原市	1,713	1,013	1,013	—	688	17	24	543	104	564	6	16	480	62	124	11	8	63	42	12	1	11	
尾道市	4,005	3,521	3,406	115	484	16	15	354	99	379	2	4	307	66	105	14	11	47	33	—	—	—	
福山市	9,357	8,239	7,547	692	1,090	40	61	818	171	875	23	34	712	106	215	17	27	106	65	28	16	12	
府中市	1,097	741	740	1	356	—	6	293	57	349	—	4	289	56	7	—	2	4	1	—	—	—	
三次市	2,200	1,342	1,342	—	858	5	—	664	189	818	—	—	639	179	40	5	—	25	10	—	—	—	
庄原市	1,655	1,024	1,024	—	631	3	18	454	156	619	2	17	451	149	12	1	1	3	7	—	—	—	
大竹市	847	814	747	67	33	—	2	30	1	32	—	2	29	1	1	—	—	1	—	—	—	—	
東広島市	5,311	4,445	4,422	23	866	21	26	700	119	741	7	20	623	91	125	14	6	77	28	—	—	—	
廿日市市	2,371	1,879	1,850	29	491	19	19	443	10	473	16	16	431	10	18	3	3	12	—	1	—	1	
安芸高田市	643	147	147	—	496	5	3	394	94	469	4	3	387	75	27	1	—	7	19	—	—	—	
江田島市	797	528	528	—	269	9	18	129	113	227	4	12	121	90	42	5	6	8	23	—	—	—	
府中町	1,071	998	972	26	73	5	8	54	6	36	—	—	33	3	37	5	8	21	3	—	—	—	
海田町	835	622	609	13	77	6	10	44	17	34	—	—	28	6	43	6	10	16	11	136	—	136	
熊野町	516	443	436	7	73	—	4	67	2	57	—	—	57	—	16	—	4	10	2	—	—	—	
坂町	595	509	508	1	86	4	13	66	3	48	1	1	46	—	38	3	12	20	3	—	—	—	
安芸太田町	440	189	183	6	251	—	—	157	94	164	—	—	151	13	87	—	—	6	81	—	—	—	
北広島町	821	423	381	42	398	—	—	211	187	245	—	—	206	39	153	—	—	5	148	—	—	—	
大崎上島町	270	114	111	3	155	2	2	135	16	148	1	1	132	14	7	1	1	3	2	1	—	1	
世羅町	648	208	208	—	417	—	—	343	74	415	—	—	342	73	2	—	—	1	1	23	—	23	
神石高原町	787	147	147	—	640	6	26	408	200	490	3	25	399	63	150	3	1	9	137	—	—	—	

第1-11表 消防水利の現況(その2)

(令和3年4月1日現在)

	その他						
	計	河川・溝等	海・湖	プ ー ル	濠・池等	下水道	その他
合計	8,439	4,529	572	797	2,161	—	380
広島市	927	584	45	263	35	—	—
呉市	542	50	230	50	3	—	209
竹原市	122	10	67	14	31	—	—
三原市	380	171	2	30	152	—	25
尾道市	576	72	71	36	353	—	44
福山市	684	140	25	134	385	—	—
府中市	173	130	—	16	27	—	—
三次市	548	510	—	38	—	—	—
庄原市	874	836	—	38	—	—	—
大竹市	40	24	7	4	5	—	—
東広島市	1,797	987	—	41	744	—	25
廿日市市	433	330	75	22	5	—	1
安芸高田市	371	285	—	22	64	—	—
江田島市	96	2	42	6	46	—	—
府中町	7	—	—	7	—	—	—
海田町	23	9	2	9	3	—	—
熊野町	59	15	—	6	38	—	—
坂町	4	—	—	4	—	—	—
安芸太田町	80	71	—	7	2	—	—
北広島町	141	91	—	12	38	—	—
大崎上島町	119	1	6	4	61	—	47
世羅町	156	68	—	16	72	—	—
神石高原町	287	143	—	18	97	—	29

第1-12表 化学消火薬剤備蓄状況

(令和3年4月1日現在)

区分 消防本部名	計 (k l) (ア) ~ (オ)	化学消火薬剤種別				
		たん白系 (k l)		合成界面 活性剤 (k l) (ウ)	水成膜泡 消火薬剤 (k l) (エ)	水溶性液体 用 泡消火薬剤 (耐アル コール用) (k l) (オ)
		3%型 (ア)	6%型 (イ)			
県計	75.01	28.34	0.00	24.36	14.50	7.81
広島市	6.39	—	—	2.19	—	4.20
呉市	4.06	—	—	1.77	2.29	—
三原市	4.54	—	—	1.01	3.53	—
尾道市	4.24	—	—	4.20	0.04	—
大竹市	17.46	17.46	—	—	—	—
東広島市	4.06	—	—	2.6	0.24	1.22
廿日市市	0.90	—	—	0.90	—	—
安芸高田市	1.20	—	—	—	1.20	—
江田島市	16.80	10.00	—	—	6.80	—
府中町	0.19	0.00	0.00	0.19	0.00	0.00
北広島町	0.90	0.12	—	0.78	—	—
備北地区消防組合	2.74	0.76	—	1.58	0.40	—
福山地区消防組合	11.53	—	—	9.14	—	2.39